

基本方針3 社会教育の推進と生涯学習の振興

近年、人々の学習に対する需要が高まるとともに、新たな現代的・社会的課題や地域におけるさまざまな課題に対応するため、社会教育が果たす役割はますます大きくなっています。

このようななか、多種多様な地域住民の学習活動のニーズに応えるとともに、地域の子どもたちを健全に育成していくことが重要です。

このため、生涯学習社会の構築に向けて、いつでも、自由に学習機会を選択し学ぶことができ、その成果が地域に生かされるよう、生涯学習の支援体制の充実を図る必要があります。

また、子どもの体験活動を通して、豊かな人間性や社会性をはぐくむとともに、地域ぐるみで子どもたちを支援することが求められています。

重点施策(1) 生涯学習支援体制の充実

現状 及び 課題

生涯学習社会の実現に向け、市民の幅広いニーズに対応できる支援体制の充実が必要とされています。

そのためには、地域の団体との連携や市の関係部局との協働を積極的に行うことが重要です。

また、社会教育施設の整備や効率的・効果的な生涯学習情報の提供により、利用者の利便性を高めていくことが求められています。

具体的施策① 関係機関等と連携し、生涯学習推進組織のさらなる充実を図ります。

主な取組	社会教育団体との連携強化			
取組の概要	○ 社会教育関係団体との連携を強化し、地域課題の解決に向けて取り組むなど、生涯学習支援体制のさらなる充実を図ります。			
	指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
	大分市社会教育振興大会 ^{※24} の参加団体数	12 団体	16 団体	20 団体



大分市社会教育振興大会

※24 大分市社会教育振興大会…市内の社会教育指導者、社会教育関係団体、学校教育関係者が一堂に会し、各地域における社会教育活動の状況や実践成果等の情報を交換し、地域社会における生活課題の解決を目指し、大分市の社会教育の一層の振興に資する大会。年1回各地区持ち回りで11月に開催。

具体的施策②

地区公民館等の社会教育施設のソフト・ハード面の充実を図り、利用者の利便性向上に努めます。

主な取組	社会教育施設のソフト・ハード面の充実		
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地区公民館やエスペランサ・コレジオ^{※25}等において、市民の幅広いニーズに対応した学習内容の提供や活動プログラムの開発に努めます。 ○ のつはる少年自然の家や情報学習センター等において、施設の利便性を向上させ、利用促進に努めます。 		
指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
「のつはる少年自然の家」の年間利用者数	20,856人	22,500人	23,500人

具体的施策③

生涯学習に関する情報を一元化し、効率的・効果的な生涯学習情報の提供に努めます。

主な取組	生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」 ^{※26} の充実		
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 社会教育施設の施設内容、教室講座、生涯学習の指導者等に関する情報の拡充・更新を図ることで、「まなびのガイド」の充実を図ります。 		
指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
生涯学習ポータルサイト「まなびのガイド」の年間アクセス数	107,801件	135,000件	150,000件

具体的施策④

読書活動を支援するため、環境整備の充実に努めます。

主な取組	読書習慣の形成に向けての支援		
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校や保育施設、公民館等で、子どもと本をつなぐ活動を行っている人々を支援し、連携を深めることで、子どもの読書活動を推進する環境の整備に努めます。 ○ 保護者を対象とした講座や広報活動を充実させ、読書の意義や読み聞かせの重要性について啓発し、家庭内における読書習慣の定着を図ります。 		
指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
市民一人当たりの年間図書貸出冊数	2.9冊	4.8冊	5.1冊

※25 エスペランサ・コレジオ…勤労青少年を対象に、資格取得のサポートや趣味の領域を広げるための学習機会の提供を行う社会教育施設。

※26 「まなびのガイド」…市内の生涯学習に関する情報を手軽に収集できるポータルサイト。

重点施策(2) 学習機会や内容の充実

現状 及び 課題

市民があらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる地域社会の構築が必要とされています。

また、家庭や家族を取り巻く社会状況の変化の中で、家庭の教育力の低下が指摘され、地域全体で家庭教育支援の充実を図っていく必要性が高まっています。

このようななか、支え合い、高め合う絆づくり・地域づくりに向けた社会教育の推進が求められています。

具体的施策①

家庭教育の推進や、男女共同参画社会の推進など現代的課題の解決に向けた学習機会の充実を図ります。

主な取組	家庭教育支援事業の推進			
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 多くの保護者が集まる機会を活用した事業の内容充実に努めます。 ○ 地区公民館を中心とした家庭教育支援の拠点づくりを推進します。 ○ 地域で家庭教育を支える人材の発掘やレベルアップを図ります。 			
	指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
	地区公民館における家庭教育支援講座数	80 講座	86 講座	93 講座



乳幼児家庭教育学級

具体的施策②

学習したことが地域で生かせるよう、学習内容の充実を図るとともに、学習成果が活用できる機会の提供に努めます。

主な取組	指導者の養成と活用			
取組の概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導者の養成に取り組むことで市民の学習活動を支援します。 ○ 学習したことを地域で生かす場を提供することで、指導者としての知識・技能を高める機会の提供に努めます。 			
	指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
	大分市生涯学習指導者 ^{※27} の登録数 (累積)	403 人	453 人	500 人

※27 大分市生涯学習指導者…豊かな経験や知識、優れた技能を有するとして地区公民館単位で登録された市民。

重点施策(3) 地域活動の充実

現状
及び
課題

地域住民が学習を通じて市民意識を高め、その成果を社会参画や社会貢献の活動につなげていくことが必要とされています。

また、地域活動を支える人材の育成や活用を推進するために、関係部局と連携し、「生涯学習の振興」と「市民協働のまちづくりの推進」を一体的に進めることが重要です。

地域活動の充実を図るために、地区公民館が関係機関と連携し、学校、家庭、地域の連携を促進することが求められます。

具体的施策① 学校、家庭、地域の連携を促進し、地域力の向上を図ります。

主な取組	「おおいたふれあい学びの広場推進事業」の拡大		
取組の概要	○ 地域住民や団体・グループ等が、自己の学習成果や経験を生かして、子どもの体験活動を中核とした事業に取り組み、地域で子どもの体験活動を支えていこうとする体制づくりを推進します。地域主体型と地区公民館主体型の二つの形態があり、特に地域主体型の拡大を図ります。		
指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
地域主体型の実施回数	480回	570回	670回



稲刈りの体験活動

具体的施策② 関係機関等と連携し、地域課題の解決に向けた事業の展開に努めます。

主な取組	「体験・楽習・すこやか講座 ^{※28} 」の充実		
取組の概要	○ 地区公民館が地域の関係機関・団体と実行委員会を組織し、連携・協力して地域の特色を生かした事業を実施することにより、地域力の向上を図ります。		
指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
実行委員会加入団体数 (13地区の総計)	86団体	95団体	110団体

※28 体験・楽習・すこやか講座…13地区公民館がそれぞれの地域の関係機関・団体と実行委員会を組織し、連携・協力して地域の特色を生かした内容の講座を実施することにより、地域力の向上を図る事業。

具体的施策③ 地域活動を支える人材の育成や活用に努めます。

主な取組	「ボランティア養成講座」の拡大			
取組の概要	○ 地域で活動するボランティアのスキルアップや、これからボランティアを始める人材を育成することを目的とした教室・講座を地区公民館等で開設し、住民のボランティア意識の高揚や地域の教育力の向上を図ります。			
	指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
	講座の年間実施回数	32回	41回	51回

重点施策(4) 地域における子どもの健全育成

現状 及び 課題

核家族の増加や地域とのつながりの希薄化などを背景に、育児不安を抱えながら地域から孤立した子育て家庭が増え、地域ぐるみで子どもたちを支援することが必要とされています。

このため、子どもの社会体験や自然体験を通じた自主・自立活動を支援するとともに、子どもへの積極的な声かけや見守り、ふれあい活動等を通じて地域の連帯感をはぐくむことが重要となります。

子どもの健全育成のために、地域で子どもたちを育成するための環境づくりを推進することが求められています。

具体的施策① 子どもの社会体験や自然体験を通じた自主・自立活動を支援します。

主な取組	子ども会活動への支援			
取組の概要	○ 子どもの自主・自立活動を支援するために、子ども会のリーダーや子ども会活動を支える育成指導者に対する研修の充実に努めます。			
	指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
	「子ども会リーダー研修会」・「子ども会育成指導者研修会」の実施回数	33回	36回	41回

具体的施策② 関係機関等と連携し、市民と一体になって見守り活動や環境浄化活動、啓発活動等を進めます。

主な取組	「中央補導活動 ^{※29} 」の充実			
取組の概要	○ 大分市青少年補導員が、気になる行動への声かけや商業施設からの情報収集を積極的に行い、子どもの非行防止に努めます。			
	指 標	基準値 (2015年度)	2019年度	2024年度
	中央補導活動への参加人数	456人	486人	536人



中央補導活動

※29 中央補導活動…教育委員会（社会教育課）が計画して行う補導活動。午後補導（15:00～17:00）を月に10回、夜間補導（冬18:00～20:00、夏19:00～21:00）を月に4回実施